

# 報告書〔4〕 分析結果及びフローシート

## 4 カドミウム

分析実施機関名	整理番号	*	国際的な認証の取得	1. ISO 9001~9003 2. ISO 14001 3. ISO/IEC 17025 (JAL'25) 4. なし
分析担当者名	*	分析担当者の経験年数	年	分析担当者の実績(検体数)
				検体

注1) 分析結果 (mg/l)	標準偏差 (mg/l)	測定回数 (回)

注1) 2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意してください。

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

### < フルム原子吸光法 >

試料の適量  
 ↓  
 前処理 (酸による分解)  
 ↓  
 一定容量とする (試験溶液)  
 ↓  
 分液ロートへ  
 くえん酸水素二アモニウム溶液 (100g/l) 10ml  
 メタリン酸ナトリウム溶液 (1g/l) 2, 3滴  
 アンモニア水  
 わずかに紫色となるまで  
 シェーリングトールミン酸ナトリウム溶液 (10g/l) 5ml  
 酢酸アセチル 1回目 10ml、2回目 5ml  
 ↓  
 抽出 (2回抽出)  
 ↓  
 酢酸アセチル層  
 ↓  
 加熱 酢酸アセチルが揮散するまで  
 硝酸 2ml  
 ↓  
 加熱 過塩素酸 2ml  
 ほとんど乾固するまで  
 硝酸  
 ↓  
 一定容量 (A)  
 ↓  
 定量 (C) (W)

### < 分析法等 >

分析法	1. フルム原子吸光法 2. 電気加熱原子吸光法 3. ICP発光分析法 4. ICP質量分析法 5. その他 ( )
測定波長 (又は質量数)	( ) nm 又は質量数 ( )
試料の分取量	( ) ml
前処理の方法	1. 塩酸酸性で煮沸 2. 硝酸酸性で煮沸 3. 塩酸による分解 4. 硝酸による分解 5. 塩酸と硝酸による分解 6. 硝酸と過塩素酸による分解 7. 硝酸と硫酸による分解 8. 前処理を行わない
前処理後の定容量	( ) ml
溶媒抽出	1. 実施する 2. 実施しない
分取量	( ) ml
溶媒の種類 抽出回数 溶媒の使用量	1. 酢酸アセチル 2. キルソ 3. その他 ( ) ( ) 回 ( ) ml / 回
最終の定容量	( ) ml
最終溶液の液性	(A) 1. 硝酸酸性 2. 塩酸酸性 3. 有機溶媒

### < 電気加熱原子吸光法 >

試料の適量  
 ↓  
 前処理 フルム原子吸光法と同じ  
 ↓  
 一定容量とする (試験溶液) (A)  
 ↓  
 分取 (注入量)  
 硝酸ハランニウム溶液  
 ↓  
 定量 (B) (E) (W)

### < 原子吸光法 >

注入量 電気加熱炉	(B) ( ) μl
バックグラウンド補正	(C) 1. しない 2. 重水素ラップ 2. 偏光セルマン 4. その他 ( )
原子化の方法 電気加熱炉	(D) 1. 黒鉛炉 2. 耐熱金属炉 3. その他 ( )
モスファイアの添加	(E) 1. 添加しない 2. Pdを添加 3. Pd以外の添加 添加元素等 ( )

### < ICP発光分析法 >

### < ICP質量分析法 >

試料の適量  
 ↓  
 前処理 フルム原子吸光法と同じ  
 ↓  
 一定容量とする (試験溶液)  
 ↓  
 定量 (F) (J) (K) (M) (V)

### < ICP発光分析法 >

装置の型式	(F) 1. 波長走査 (シーケンシャル) 2. 波長固定 (マルチ)
バックグラウンド補正	(G) 1. 行う 2. 行わない
超音波ネブライザの使用	(H) (A) 1. 使用しない 2. 使用する
同時測定元素	(I) 1. なし 2. あり (元素記号) ( )
測定時間	(J) ( ) 秒 / 元素

### < ICP質量分析法 >

希釈水の純度	(K) 1. 蒸留 2. イオン交換水 3. その他 ( )
同時測定元素	(L) 1. なし 2. あり (元素記号) ( )
チューニングに用いた元素	(M) 1. Li, Y, Ti 2. Li, Co, Y 3. Co, Y, La 4. Be, Y, Tl 又は Bi 5. Y, La, Tl 又は Bi 6. その他 ( )

### < 検量線の作成等 >

定量方法	(N) 1. 検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 3. の場合の内標準物質 (O) 1. イットリウム 2. インジウム 3. ビスマス 4. その他 ( )
検量線の作成	作成点数 (P) ( ) 濃度範囲 (Q) ( ) ~ (R) ( ) 注2) 単位 (S) 1. 量 (μg) 2. 濃度 (mg/l) 最高濃度の指示値 (T) ( ) 空試験値 (指示値) (U) ( )
試料の指示値	(V) ( )

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点

注2) 測定溶液中の量又は濃度で示す。

前処理について	-----
測定方法について	-----
分析全般について	-----